

Q

食器洗い乾燥機に、一般の台所用洗剤は使えるの？

A

必ず、「食器洗い（乾燥）機専用」の表示のある洗剤を使用し、合わせて食器洗い乾燥機の説明書などをよくお読みの上、お使いください。

一般の台所用洗剤、石鹼や洗淨剤\*1は、絶対に使わないでください。



使えるもの（必ず「専用」表示あり）  
粉・錠剤のもの、液（ジェル）状のものなど



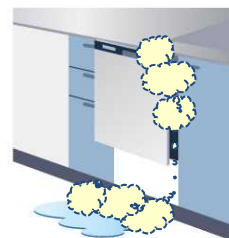
使えないもの  
「専用」表示がない洗剤、石鹼や洗淨剤など

\*1 洗淨剤のうち、食器洗い乾燥機専用の「庫内クリーナー」は、食器洗い乾燥機の説明書などにしたが、正しくお使いください。

## 解説

一般の台所用洗剤などは泡立ちが良すぎるため、食器洗い乾燥機の強い水流噴射により、泡が庫内に過剰に充満し、以下のような不具合や故障の原因になることがあります。

- ・通常、機器内の「空気のみが通る部分」にまで、液体を含む気体（泡）が侵入し、水漏れセンサーが働き、運転が停止したり、水漏れや機器内部の異常（絶縁不良など）、故障の原因になる場合があります。
- ・水が通る「洗淨ノズル」内に気体（泡）が入るため、ノズルの回転不良が生じ、洗淨性能が十分発揮されない場合があります。



洗剤を間違えると

## 一口メモ

- ・台所用洗剤と食器洗い乾燥機専用洗剤は、表のようなちがひがあります。

	台所用洗剤	食器洗い乾燥機「専用」洗剤
洗剤の区分*2	台所用合成洗剤	台所用合成洗剤
主な成分	界面活性剤（泡立ちのもと）	炭酸塩などのアルカリ剤、酵素 など
液性	中性（大半の製品）	弱アルカリ性
手洗い	○	× アルカリ性による肌荒れ
洗淨の原理	「油汚れ落とし」に優れるが、油以外の汚れは、「こすり落とし」となる。	タンパク質やデンプン質を化学分解し、湯によって油汚れを落とす。

\*2 「家庭用品品質表示法」に基づく区分

- ・食器洗い乾燥機は、洗剤なしで、お湯と噴流の圧力だけで食器に「こびり付いた汚れ」を洗い落とすことはできません。

一口メモ  
(続き)

■ 食器洗い乾燥機を安全にご使用いただくためのお願い

(一社) 日本電機工業会 HPより

<https://www.jema-net.or.jp/Japanese/ha/shokusenki/safety.html>

**食器洗い乾燥機を安全にご使用いただくためのお願い**

誤った使い方をしたり、故障したまま使い続けると危険な状態になるおそれがあります。  
取扱説明書の記載内容を守るとともに、異常・故障時にはご使用を中止してください。  
止水栓を閉めて、電源プラグを抜くかブレーカーを切り、  
ただちに点検・修理のご依頼をお願いします。

■ 誤った使い方をして水漏れ・不安全になった事例

- 専用洗剤以外を使用したため、異常に泡が発生して水漏れした。
- 食器が扉に挟まった状態で使用したため、水漏れした。
- 洗浄中に一時停止ボタン(搭載されている場合)を押さずに、直接ドアの開閉を繰り返したため水漏れした。
- 可燃性(プラスチックなど)のスプーンなど、軽くて飛ばされやすいものが、ヒーターに接触して発煙した。

■ 故障したまま使用して不安全になった事例

- 製品内部が割れたり、パッキン類が破れたまま使用し、製品内部へ水漏れした。
- ドア開閉の部品が壊れたまま使用し、ガタツキにより電気回路が接触不良となった。

卓上タイプ



製品内部へ水漏れすると、誤動作したり、トラッキング現象\*が発生し、発熱・発煙・発火に至るおそれがあります。また、電気回路の接触不良が発生したまま使い続けると異常に過熱し、発煙・発火に至るおそれがあります。

\*トラッキング現象  
洗浄水の水分が付着することで本来電気の流れないところに微弱な電流が流れて、樹脂が炭化して高温になり発煙・発火に至る現象。

ビルトインタイプ

